



小学生版

環境学習講座 ご案内

春の講座計画です

春休み子ども環境学習講座

ネイチャーウォッチング ～身近な自然観察会

学校の授業とは一味違ったアプローチで
生きものについて学びます。

① 3月28日(土)
(小学1～2年生と保護者)

「お花のにおい、めざめた虫、
“春”をさがしにでかけよう！」
 昨年の参加者の声：「専門家の方
とまわると、身近な自然の見方が
ぜんぜん違って楽しかったです」
 春の草花などを採集し、香り袋を
作ります♪



はるの草花
の香り袋♪

■ 講師/生態教育センター



2/21

↑ 募集開始です

林の中を
歩きます

② 3月29日(日) (小学3～6年生と保護者)
「八潮の自然の中で野鳥観察！」

昨年の参加者の声：「身近なところにもこんなに
たくさんの鳥がいたとは驚きでした」
 飛ぶ鳥のクラフトも作ります♪

■ 場所/こみゆにていぶらざ八潮と周辺緑地
■ 募集/2月21日から



何かいる
かな?

品川の水辺の生きものたち

小1～3と保護者

普段は入れない公園の干潟で、海の
生きものを観察し、磯遊びのマナー
も学びます。

■ 開催日/4月29日(祝・水)
■ 募集/4月1日から

かに～!



★宇宙旅行の疑似体験と星座早見盤作り

小3～6と保護者

国立天文台制作ソフト「Mitaka」で
地球を飛び出し、太陽系から地球環境
を考え、星座早見盤を作ります。

■ 開催日/5月10日(日)
■ 募集/4月11日から



しながわ区民公園でネイチャーゲームを楽しもう

小1～3と保護者

ネイチャーゲームなどを通
して自然に親しみ、生き物
や自然について学びます。

■ 開催日/5月17日(日)
■ 募集/4月21日から

隠れてる
「虫」、探
せるかな?



世界に一つだけの傘を作ろう

小1～3と保護者

リサイクルできる「かさ」って何だ
ろう?自分でオリジナルの「かさ」
を作って大事に使おう。

■ 開催日/6月14日(日)
■ 募集/5月11日から



バナナのDNA抽出実験

小3～6と保護者

野生生物の絶滅についてクイズで学び、
全員がDNA抽出実験を行います。

■ 開催日/6月21日(日)
■ 募集/5月21日から



* 講座の日時、名称、内容などはいずれも予定です。
 最新の情報は、環境情報活動センターのホームページを
 ご覧ください。2か月先までの講座をご案内しています。
 「広報しながわ」には募集開始日に掲載されます。

【お申込方法】 *必ず保護者名をご記入下さい。

<https://shinagawa-eco.jp/>から。

または往復はがき：講座名、参加者全員の氏名(保護
者名も)、住所、電話番号、学年をご記入の上、下記
宛先までお送りください。

【往復はがき宛先】

〒140-0003 品川区八潮5-9-11 こみゆにていぶらざ八潮
環境情報活動センター

【問い合わせ】 TEL : 03-5755-2200

E-mail : center@shinagawa-eco.jp

冬が暖かくなっている！ 地球温暖化？

今年は暖冬で、スキー場などでは「雪が足りない！」という話をよく耳にします。しかし雪が減っているのは今年だけではないようです。気象庁の資料によると、1962年～2013年の観測記録で「年最深積雪」（一冬で最も多く雪が積もった量）を調べたところ、北海道から東北の日本海側では変わっていませんでしたが、新潟県から九州に至る日本海側は減っていることが明らかになりました。



雪の多い新潟県では昭和(37～63年度)の平均は648cm、平成(～30年度)の平均が475cmで、雪が少なくなってきました。

60豪雪（上越市・昭和59年度）
写真・グラフとも新潟県HPより



減っているのは雪だけではありません。みなさんは「初氷」という言葉を聞いたことがありますか？冬になり、初めて張った氷のことを言い、この冬の

東京での初氷は2月6日で、初氷の遅さの新記録となりました。ちなみにこれまで一番遅かったのは2015～16年の1月13日でした。

東京の初氷はだんだん遅くなっており、早いのは1900年代中ごろで、遅いのは2000年以降が多くなっています。むかしは早く寒くなって氷が張っていたのに、近年は冬にあまり寒くならず、なかなか氷が張らないのです。

名古屋でもこの冬の初氷は12月29日で、最も遅い記録となりました。埼玉県秩父地方にある有名な氷柱(つらら)も、この冬の暖かさで見られなくなっています。

東京では2018年1月に23cmの積雪がありました。この日は電車などが雪で遅れたり、車が動けなくなりました。その前は2016年で、品川区役所のホームページにも出ています。さらにその前の2014年は27cmの大雪でした。

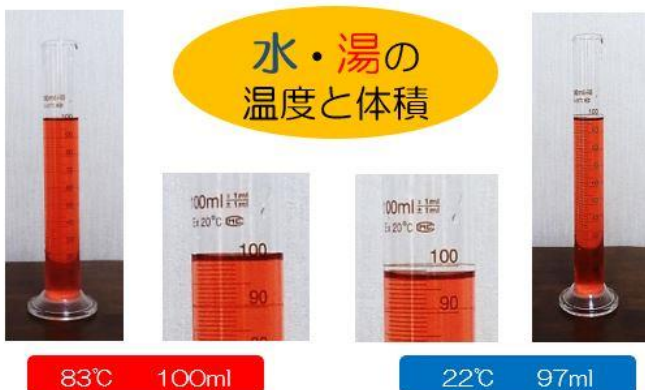
品川区(東京)では雪が増えているのか、減っているのか、みなさん自身でデータを読み解いてみてください。気象庁のホームページで詳細データが見られます。また、花の季節が来る前に、ぜひ冬の季節だから見られることを探してみたり、年長の人に、むかしの冬の過ごし方などを聞いてみてはいかがでしょうか。

(環境保全コンサルタント 鉢木善知)

地球温暖化 豆知識

「海にしずむ島」として取り上げられることが多い島に「ツバル」があります。ツバルは南太平洋にある9つのサンゴ島で構成された国で、品川区と同じくらいの面積の小さな国です。「海にしずむ」と言われるのは、実は海面が上昇することによるものですが、その主な原因は、海水の温度が上がり海水の体積が増えることと、陸地の氷が解けるためと言われています。1901-2010年の約100年の間に19cm海面が上昇しました。このままでは、21世紀中に最大82cm上昇すると予測されています。

水の体積と温度の関係（実験）



実験方法と結果

水の温度と体積の関係を実験で確かめました。メスシリンダーに100mlの熱湯を入れて温度を測定したところ83°Cでした。しばらく放置してから温度を測ると22°Cに下がっており、この時の水の体積は97mlでした。22°Cから83°Cに水温を上げると体積が約3%増えることがわかりました。

しながわecoだより 2019年度第4号

発行：品川区都市環境部環境課

編集：特定非営利活動法人

エコタウンしながわ

発行日：令和2年2月10日

住所：〒140-0003 品川区八潮5-9-11

TEL/FAX：03-5755-2200

E-mail：center@shinagawa-eco.jp

HP：https://shinagawa-eco.jp/

本紙は古紙を配合した用紙で作成しています